

CB濾材は好気性バクテリアが生息するのにもっとも適した表面を持っている。好気性バクテリアの働きに依って生物酸化濾過し、水を濾過する。好気性浄化バクテリアによる生物酸化なので動植物の死骸や排泄物より発生した水中溶存のアンモニア性窒素やリン等を好気性浄化バクテリアが酸素と一緒に体内に取り入れ酸化する事によって無害な物質に変えて排出する。一般のフィルターでは水中の汚濁物は取れるが、溶存しているアンモニア性窒素やリンは取ることが出来ない。CB濾材の材質は硬いセラミックなので水中にでも半永久的に使用できる。CB濾材を充填した濾槽に濾水を流し濾材表面に生息する微生物に効率良く接触させる事に依って浄化し安定した水質維持ができる。



CB濾材による水質浄化槽

■特徴

- * 形状が球状であるため、ろ材空間の配列が規則正しくなり偏流、閉塞が起こりにくい。
- * 各種微生物群の固着生成に適した表面特性（多孔質）を持っている。
- * 高温焼成のセラミックなので硬度があり、半永久的に使用できる。さらに球状なので洗浄時、汚泥の分離が容易である。
- * 球状濾材なので生物膜面積の算出が容易である。
- * 用途によりサイズ、形状が豊富であり安価である。
- * 水道施設の技術的基準を定める省令に適合している。



せせらぎ・池の浄化には、生物酸化のCB濾材がすすめられる。濾材以外は、一般土木・配管工事に対応できるので大変経済的である。

■用途

公園の池・せせらぎ浄化、合併処理槽、一般高度処理、中水システム、河川浄化、水産養殖槽浄化、活魚用水浄化、循環浴槽浄化、排水処理槽。



親水公園（東京都北区）



河川浄化（横須賀市）